

クラシック音楽というジャンルを越えて、その名を轟かせている作曲家、ベートーヴェン。
なかでも9つの交響曲は世界中で愛されている。本日演奏される《交響曲第7番》は、
ベートーヴェンが名声を確立し、成熟期に生み出された曲。「舞踏の神化」と称賛され
たように、まさに、躍動感あふれるリズムな音楽が神になったかのような作品だ。しかし
この輝かしい曲が初演されて数年、ベートーヴェンの難聴はさらに悪化していく。

B

2024
SEPTEMBER
[第2017回]



メルツェルと ベートーヴェン

機械技師で興行師のメルツェルは、
ベートーヴェンに《ウェリントンの勝利》
の作曲をすすめた人物。時流にあった
曲は評判を呼び、同じ演奏会で初演さ
れた《交響曲第7番》の成功を後押しし
た。メルツェルが作ったメトロノーム
はベートーヴェンをおおいに刺激
し、弟と開発した耳トランペット
(補聴器)はベートーヴェン
も使用している。

ベートーヴェンのお墓はメトロームの形!
作品にも速度表示を導入して、
理想のテンポ感を示した

イラストレーション: ©IKE

Ludwig van Beethoven (1770-1827)

不屈の精神で紡ぎ出される大迫力の交響曲 ルートヴィヒ・ ファン・ベートーヴェン

